

名古屋言語研究会 開催実績

第 181 回例会

日時：2020年6月27日（土） 午後2時 ※Microsoft Teams ビデオ会議にて開催
発表者ならびに題目：

原 美築 氏（名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程）

現代日本語「そこそこ」が示す評価の領域について

川村 祐斗 氏（名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程）

条件表現史におけるサラバの研究

第 182 回例会

日時：2020年9月26日（土） 午後2時 ※Microsoft Teams ビデオ会議にて開催
発表者ならびに題目：

遠藤 美里 氏（名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程）

「X モナニモ」の通時的変遷について

冀 媛媛 氏（名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程）

「誰も」の否定共起についての再考—大正と昭和戦後を中心に—

第 183 回例会

日時：2020年11月28日（土） 午後2時 ※Microsoft Teams ビデオ会議にて開催
発表者ならびに題目：

全 弘起 氏（名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程）

「疑問節+の」の名詞修飾節を持つ文

王 会欣 氏（名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程）

認識動詞「思う」と中国語の対応表現—中国語の“想”との対応関係を中心に—

第 184 回例会

日時：2021年1月23日（土） 午後2時 ※Microsoft Teams ビデオ会議にて開催
発表者ならびに題目：

鬼頭 祐太 氏（名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程）

中村揚斎『訓蒙図彙』における漢名と和名の対応について—本草書との比較を通じて—

加藤 秀太 氏（名古屋大学大学院人文学研究科博士前期課程）

『古今和歌集遠鏡』の仮名遣い—俗語訳部分に注目して—